

認定NPO法人北海道市民環境ネットワーク 2015年度事業報告

事業名	内容	実施報告	
環境保全活動のネットワーク構築に関する事業	<p>(1) 連携の推進</p> <p>ネットワーク組織として、環境保全活動の推進、実施。</p>	<p>■「まちエネ大学」協力事業(開催:12月7日、北洋ホール)                      内容:まちエネ大学(地域協働型の再エネ事業の推進の人材育成事業)地域説明会の広報協力                      主催:経済産業省資源エネルギー庁/企画・運営:まちエネ大学事務局((株)TREE内)</p> <p>■新春環境教育交礼会「もういちど出会う、はじめよう!」(共同開催)                      内容:「つながりづくり」環境教育の手法は多様化しているが共通の課題が持てないことから、まずは活動分野を問わずに「環境教育」というキーワードに反応する人が集まる交礼会を開催                      日時:1月30日、会場:札幌国際ビル                      参加者:120名(関係者を含む)                      共同主催:公益財団法人北海道環境財団、NPO法人ねおす/共催:北海道環境教育等推進協議会</p>	 
	<p>「環境中間支援会議・北海道」～中間支援4団体の相互協力により、効率的な中間支援の環境活動を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境☆ナビ北海道」HPの管理</li> <li>・4者会議の出席(5月25日、8月31日、12月14日、3月24日)・開催(8月31日)</li> <li>・「環境保全・環境学習等推進拠点施設実態調査」(調査担当:環境財団)</li> <li>・勉強会/日程:12月14日、会場:札幌エルプラザ                      内容:コンピューターによる数値計算から環境問題等の適応策について、日々の研究から中間支援組織へ望むこと。                      講師:山中康裕氏(北海道大学大学院環境科学院 教授)</li> <li>・ファシリテーション研修/日程:3月14日、会場:札幌エルプラザ                      内容:会議の設計や運営等に有効な「ミーティング・ファシリテーション」を学ぶ                      講師:高田 豊氏(ファン・クリエイティブ)</li> </ul>	  <p>ファシリテーション研修</p>
(2) 外部組織への協力	<p>産官学民が実施するイベント、各種委員会等への参加、協力。</p>	<p>○会議出席/北海道森林管理局懇談会、北海道環境道民会議・企画会議・ウィンターミーティング、北海道環境教育等推進協議会、北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会、札幌市環境審議会、洞爺湖町エゾシカ対策協議会、RCE道央圏協議会設立総会、北海道海岸漂着物協議会(川口)、道民の森魅力探索会議(川口)</p> <p>○参加・協力/秋山財団贈呈式、秋山財団・前田一歩園合同報告会、スポーツGOMI拾い大会</p>	
		<p>■北海道森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る事業(受託事業)                      内容:森林・山村対策に関する情報の提供、事業相談会や活動報告会の開催により、活動団体の育成とネットワーク化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業広報</li> <li>・地域説明 相談会/日時・会場:11月28日・帯広、12月1日・旭川、12月2日・北見                      開催準備(企画、開催告知、参加募集)、開催(会場設営、進行、記録)、報告書</li> <li>・活動報告会/日時:2月17日、会場:かでの2.7/札幌                      開催準備(企画、開催告知、参加募集)、開催(会場設営、進行、記録)、報告書作成(組織の活動事例の取りまとめ)</li> </ul>	 
(3) ネットワークの拡大	<p>環境活動の視察やイベント参加、DM配付等により新規会員を獲得する。</p>	<p>○活動PR、ネットワーク会員紹介/国際野生動物管理学会・ブース出展(7月26-30日・コンベンションセンター)、さっぽろ村ラジオ出演、月刊ISM取材対応(宮本)、生物多様性民間参画シンポジウムin札幌(環境省)、海ごみ・ポイ捨て防止大会(北海道)、森林・山村多面的機能発揮対策交付金の地域説明会・報告説明会(地域協議会)、あすもり懇親会「ありがとうの会」・北海道の森づくり交流会(コープさっぽろ)</p> <p>○その他、きたネット関連事業・連携事業等で随時</p>	  <p>北海道の森づくり交流会 国際野生動物管理学会</p>

環境保全活動を支援する事業	(1) 会員活動の支援	<p>サービスの充実 会員や関係団体のニーズに応じたサービスの提供。</p> <p>○広報協力 ・SNS情報発信(きたネットblog、twitter、facebook) ・きたネットラジオカフェ放送(団体活動や環境イベント紹介等) ・きたネットNEWSによる団体紹介、情報提供(NPO法人ezorock、一般社団法人湿原研究所、スローフード・フレンズ北海道、NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト、NPO法人道東動物・自然研究所、北海道高山植物保護ネット) ・パンフレット、チラシ等の配布 ○サービスの提供/大判(ポスター)印刷、プロジェクト貸し出し、会議スペース使用提供、コピー、郵送の協力 ○イベント準備・開催の協力 ・「森づくりワークショップ」(雪印種苗株式会社)の開催協力(現地調査、実施の準備・補助) ・「海浜美化フォーラム」(NPO法人北海道海浜美化をすすめる会) ・パネルディスカッションのコーディネーター(川口) ○その他、相談対応等</p>	  
	活動訪問・取材 会員団体訪問、活動の視察・取材。	<p>・NPO法人森の生活:活動視察(秋山) ・NPO法人ねおす:解散フォーラム出席 ・北ぐにの森づくりサークル:解散総会出席</p>	
(2) フォーラム等の開催	a. きたネットフォーラム	<p>北海道の自然環境保全活動に取り組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場として開催。会員、産官学民との連携により、北海道の環境活動の指針となる情報の発信と、パートナーシップの構築をめざす。</p> <p>■きたネットフォーラム2015 テーマ:地域の底力でいのちと環境をつなぐ~キーワードはトランジション /持続可能な地域・暮らしを環境団体の視点から考える。</p> <p>日時:11月7日(土)、会場:北海道大学フード&amp;メディカルイノベーション国際拠点(札幌市) 共同主催:一般財団法人セブン-イレブン記念財団 共催:テッラ・マードレ北海道 実行委員会 (テッラ・マードレ・ジャパンin北海道 札幌大会と同時開催、住と食のテーマで交流) 協力:環境中間支援会議・北海道</p> <p>コーディネーター:坂本純科氏(NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト)</p> <p>①基調講演:持続可能な地域づくりのための「暮らしの場」をつくる /人と環境をつなぐプラットフォームとしての住・暮らしについて 講師:山田貴宏氏(一級建築士事務所 BioForum 環境デザイン室) (ランチタイム)テッラ・マードレ札幌大会「大地のマルシェ」を紹介 (食と環境のつながり~テッラ・マードレとは) 湯浅優子氏(テッラ・マードレ北海道大会長 スローフード・フレンズ北海道)</p> <p>②Program2:事例紹介~パネルディスカッション ・事例紹介: セルフ・エイド~農的自給的なくらし:永田勝之氏(NPO法人あおいとり、小別沢教育ガーデン自給の森) 森づくりという作品づくり-世代を繋ぐ拠点について:国松希根太氏(飛生アートコミュニティ) エコアップで地域のつながり再生~余市エコカレッジ:坂本純科氏(NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト) エネルギー体験をつかった地域づくりの取組み:ピアンカ・フルストさん(NPO法人八剣山エコ・ケータリング) ・パネルディスカッション:北海道スタイルのトランジション・タウンを考える 司会:坂本氏、コメンテーター:山田氏、 パネリスト:永田氏、国松氏、ピアンカ・フルスト氏、大橋氏(パーマカルチャー北海道)</p> <p>③Program3:オープンプログラム ・TALKIG TIME!!~フリートーク~:坂本氏、国松氏、永田氏、大橋氏 ・ワークショップ「ロールプレーゲームを使ったESD教育を体験しよう」:NPO法人八剣山エコ・ケータリング</p> <p>参加者:一般・会員34名・関係者24名、その他無料参加者等50名程度(テッラマードレ参加者との交流) ※事前勉強会「トランジションタウン」を実施(8月9日、きたネット事務所) /講師:内園香氏・小山宮佳江氏/参加者7名</p>	   

b. 助成セミナー等の開催

環境活動を行う市民団体を主な対象に、助成金に関する情報を提供する。また、助成団体に呼びかけ情報交換を目的とした会議を開催する。

■市民活動助成セミナー2015  
 日時：10月18日(日)、会場：かでの2.7  
 共同主催：一般財団法人セブン-イレブン記念財団  
 後援：札幌市、公益財団法人北海道新聞野生生物基金、環境省北海道地方環境事務所

①活動基盤強化セミナー：企業や地域、会員との関係づくり～NPO活動者の視点から  
 内容：市民団体の活動資金調達や企業との連携の心構えやノウハウについて学ぶ  
 講師：瓜田勝也氏(認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト)

②助成制度説明会・個別相談会  
 ・独立行政法人環境再生保全機構 ・公益財団法人自然保護助成基金 ・公益財団法人コメリ緑育成財団 ・一般財団法人セブン-イレブン記念財団 ・札幌市市民まちづくり局 ・北海道e-水プロジェクト協働事務局/北海道環境財団、北海道コカ・コーラボトリング ・公益財団法人北海道新聞野生生物基金 (個別相談会から)一般財団法人前田一歩園財団、コープ未来の森づくり基金

参加者：一般・会員26名、関係者20名/計46名

■北海道助成団体サミット2015  
 内容：北海道の環境活動を支援する助成団体の課題共有、情報交換  
 対象：北海道の環境活動を支援する助成金や補助金制度を運営する企業・団体・行政  
 参加団体：独立行政法人環境再生保全機構、公益財団法人自然保護助成基金、公益財団法人コメリ緑育成財団、一般財団法人セブン-イレブン記念財団、公益財団法人北海道環境財団、公益財団法人北海道新聞野生生物基金、一般財団法人前田一歩園財団、コープ未来の森づくり基金、公益財団法人太陽財団



c. 講演会等の開催

北海道の環境について学びあう講演会やセミナー、活動交流会、勉強会等を開催し、多様な環境活動の推進を支援する。

■きたネットセミナー(総会同日行事)  
 「北大植物園の歴史と絶滅危惧植物の生育地外保全に果たす役割」講演&北大植物園エクスカージョン  
 内容：北大植物園の歴史とその魅力、北海道の植物群落や植物の多様性の現状と変遷、絶滅のおそれのある植物の保全にはたす植物園の役割と活動について  
 講師：富士田裕子氏(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園)  
 日時：5月16日(土)、会場：かでの2.7&植物園  
 参加者：一般4名、会員32名/計36名

きたネットカフェ：実施なし





■市民のエネルギーチェンジ研究会  
 内容：北海道のエネルギーチェンジについて、地域の取組み事例紹介や情報交換、新しい技術の学び合い等。  
 意見交換会により、自然エネルギーの活用や推進の新しいつながりを生み出す場づくり。  
 共催：北海道エネルギーチェンジ100ネットワーク

①札幌「電気は選ぶもの、つくるもの」/日時：3月9日、会場：愛生館サロン  
 ・自然エネルギーで行こう！電力自由化ここがポイント!!(講師：小林ユミ氏/NPO法人北海道グリーンファンド)  
 ・オフグリッドで行こう！電気は自分でつくって自分でつかうもの(講師：佐山廣和氏/再生可能エネルギー)  
 参加者：一般26名、関係者7名/計33名

②下川「先進地の次の一手は？住民の意識・行動」/日時：3月22日、会場：下川町総合福祉センター「ハピネス」、  
 共催：NPO法人森の生活 協力：下川町  
 ・森林バイオマス利用施設の視察  
 ・下川町の挑戦に学ぶ研究会(下川町長・谷一之)  
 ・市民からのメッセージ/市民参加でエネルギー自立を～先進地から学び、普及を図るために(遠井朗子氏)、住民が動く！下川から、地域の木を活かす生態系を育む(麻生翼氏)  
 参加者：一般16名、関係者6名/計22名



<p>(3) 情報提供・啓発</p>	<p>多様な北海道の環境活動や情報を提供し、環境啓発を図る。</p>	<p>○ラジオカフェ放送（放送日/ゲスト/テーマ）          ・5月6日/NPO法人ねおす/旭山記念公園 ・7月1日/酪農学園大学/野生動物保護管理          ・9月2日/北海道高山植物保護ネット/山の自然植生 ・11月4日/NPO法人札幌カラス研究会/生態に応じた対策          ・1月6日/コープ未来の森づくり基金/森づくりと人づくり          ・3月2日/北海道エネルギーチェンジ100ネットワーク/北海道の現状エネルギーチェンジ事情          ○SNS情報発信 きたネットWeb、blog、twitter、facebook          ○きたネットNEWS 第1号 7月発行/1000部、第2号 11月発行/1000部、第3号 3月発行/1000部</p>	 <p>ラジオカフェ</p>
<p>環境保全活動に関する事業</p>	<p>a. ラブアース・クリーンアップin北海道</p>	<p>■ラブアース・クリーンアップin北海道2015          内容：北海道各地の清掃活動をWebで紹介、情報提供・事例紹介、イベント開催          協力：一般財団法人 セブン-イレブン記念財団          後援：環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、函館市、旭川市、帯広市、苫小牧市、稚内市、芦別市、石狩市、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、旭川市教育委員会、公益財団法人北海道環境財団、一般財団法人石狩川振興財団          参加期間：4月1日(水)～11月30日(月)          ・HP運用による登録制          ・イベント実施          ①オープニング！ごみ拾い／日時：4月12日(日)、場所：札幌市(札幌駅～中島公園)          参加者：68名、ごみ収集量：約100kg(燃やせる、燃やせない、ビン缶ペットボトル)          ②ごみ拾いビーチウォーク／日時：6月14日(日)、場所：石狩市(石狩浜)          参加者：607名、ごみ収集量：2277kg          ③国際的なごみ拾いビーチウォーク／日時：9月20日(日)、場所：石狩市(石狩浜)          参加者：125名、ごみ収集量：878kg          参加数：1083団体、38167名、協賛：30件</p>	  <p>ラブアース・クリーンアップ in北海道 2015</p> <p>ごみ拾いビーチウォーク</p> 
<p>b. ファイターズ連携事業</p>	<p>■「北海道日本ハムファイターズ×ラブアース・クリーンアップin北海道」(受託事業)          内容：練習や試合の前後等に、身近な場所のごみ拾い活動を実施し、活動結果を報告(報告書の作成)          対象：「ファイターズジュニア王座決定戦」参加の少年野球チーム          期間：4月～9月初旬、実施場所：公園やグラウンドなど身近な場所          参加数：83チーム、2570名(うち子ども1763名)          共催：北海道日本ハムファイターズ株式会社</p>		
<p>(2) 森づくり事業</p>	<p>a. ラブアースの森づくり</p>	<p>■ラブアースの森づくり          内容：「ラブアースの森」の手入れ(下草刈り、樹木の除間伐等の育樹作業)による森林保全活動の実施と、カーボンオフセットや生態系、生物多様性について学ぶ          ①札幌／日時：5月14日、6月15日、7月10日、10月22日、10月28日 場所：札幌市茨戸川公園緑地公園内「ラブアースの森」          作業：下草刈り、除伐、枝打ち、ネズミ防除作業          参加者：のべ75名          共催：NPO法人森林遊びサポートセンター          ②白老／日時：10月10日(土)、場所：白老町「ラブアースの森」、トラストの森          作業：除間伐、枝打ち、ウヨロ川フットパスウォーキング          参加者：31名 + スタッフ12名/計43名          共催：NPO法人ウヨロ環境トラスト</p>	 <p>in札幌</p>  <p>in白老</p> 
<p>b. ネットワーク構築</p>	<p>会員の森づくり活動を中心としたポータルサイトを核に、森づくりネットワークを構築。          「森づくり★ナビ北海道」情報発信</p>		

その他事業	コープさっぽろ連携事業	「コープ未来の森づくり基金」(あすもり)が実施する森づくりに関する行事や助成制度事業の運営協力	コープ未来の森づくり基金の事務局業務(受託事業) 内容:あすもりが運営する植樹・育樹祭、調査研究、助成事業等の事務局サポート ・会議開催準備と出席:事務局会議(月2回程度)、運営委員会、助成審査委員会、その他事業の準備委員会 ・植樹祭、育樹祭の開催準備、運営協力(植樹祭6月7日、育樹会5月23日、育樹祭10月3日) ・調査研究旅行の企画、調整、準備、実施協力(日程:10月7-8日、場所:遠軽-紋別-滝上) ・あすもりサポーター通信作成協力 ・助成事業関連補助:集約、募集等の協力 ・北海道の森づくり交流会(1月30日):案内、実施準備、運営協力	  
		広報誌「モリイック」、その他協力	・「モリイック」製作:50周年記念10号企画・記事作成、配布協力、11号企画・記事作成、配布協力 ・「森のコワイ?あぶない!野山の安全安心ノート」ハンドブック製作:企画・編集・記事作成・配布協力 ・円山動物園連携事業(2016年度事業):企画、現地視察 ・植樹祭・育樹祭 現地準備作業等協力	
	その他			
事業外	会議	・総会・理事会・運営会議 ・中期5カ年計画検討会議	総会:5月16日、場所:かでの2.7 理事会:5月16日(総会時)、9月13日、12月5日、3月5日、(臨時)4月23日 運営会議:10月21日、1月26日 全国中間支援会議出席:12月16-17日 中期5カ年計画検討会議:12月5日	
	会報発行		作成・発送	
	情報公開	情報公開・発信	情報発信(きたネットWeb、blog、twitter、facebook)、きたネットラジオカフェ放送、きたネットNEWS発行、その他 未着手:ホームページの見直し	
	その他			

きたネット会員(3月31日現在) 正会員 団体:56、個人:16名 / 賛助会員 個人:65名、企業・団体:16

■2015年度 新規会員(敬称略)

正会員(団体) NPO法人札幌カラス研究会、NPO法人琴似発寒川市民フォーラム 西区ホテルの会、(個人) 天野政喜 / 賛助会員:佐藤晴彦、羽根石晃彦

■2016年度(4月以降入会・敬称略)

正会員(団体)当別森林ボランティア「シラカンバ」、NPO法人大雪山自然学校、旭山記念公園市民活動協議会、冷水峠森づくりの会、NPO法人シマフクロウ・エイド、酪農学園大学 環境GIS研究室、酪農学園大学 野生動物保護管理学研究室、(個人)上松靖史 / 賛助会員:一木浩一郎、佐々木由美子

■2015年度 寄付をいただきました(順不同・敬称略)

DCMホームマック株式会社、マイクライメイトジャパン株式会社、KDDI株式会社、公益財団法人日本賃貸住宅管理協会北海道ブロック、公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会北海道支部、全国賃貸管理ビジネス協会北海道支部、株式会社北翔、一般社団法人札幌空調衛生工事業協会、株式会社櫻井千田、北日本測地株式会社、株式会社ドーコン、山本建設株式会社、石上車輛株式会社、伊丹車輛株式会社北広島支店、株式会社網走衛生センター、有限会社道環、川正染工株式会社、札建工業株式会社、株式会社リロケーションサービス、株式会社江上、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社オール、北海道中央バスグループ、株式会社ファズ、丸利伊丹車輛株式会社、有限会社ドルフ、親切会北海道支部、株式会社宅建、株式会社セクト、ソリトン・コム株式会社、輪読会グループ、きたぐにの森づくりサークル、草野芙美子、加納尚明、匿名